

よくあるお問い合わせ

よくあるお問い合わせ（全般）

Q1.採用サイト以外での利用は可能ですか？

A1.ご利用いただくことは可能です。

Q2.スマートLPOで作成したページを、独自ドメインに移行することは可能ですか？

A2.独自ドメインに設置する場合は費用が発生いたします。料金表をご確認下さい。

Q3. SSLの提供は可能ですか？

A3.ページはSSLに対応して提供させていただきます。費用は発生いたしません。

よくあるお問い合わせ（カスタマイズに関して）

Q4.ブロックを自社で作成することは可能ですか？

A4.作成いただくことはできますが、下記のスキルをお持ちの方でなければ難易度は高く、不具合を生む要因にもなるため、原則としてお勧めしておりません。

- ・前提としてhtmlとcssとconcreat5の仕様を理解していること。
- ・phpフレームワークのsymfonyを理解していること。
- ・cssをbootstrapで組むことができること。
- ・Sassなどを使用して厳密にcssを管理できること。

Q5.テンプレートのカスタマイズは可能ですか？

A5.カスタマイズのレベルにもよりますので、ご相談ください。

基本は有料になりますので内容によっては、提供するスマートLPOをカスタマイズするよりconcreat5やWordPressで最初から構築する方が効率的です。

よくあるお問い合わせ（権限に関して）

Q6.権限を渡してお客様に運用させても問題ないでしょうか？

A6.可能ですが、トラブルの元になりますので極力おやめください。

Q7.権限設定でサイトマップの一部だけを見せるようにすることは可能ですか？

A7.ユーザー単位でサイトマップを一部だけ閲覧できるようにする設定はできません。
複数社でのLP運用を行われる際には、各社に渡すユーザーに対して
サイトマップが見えないような設定を行うようにしてください。

マニュアル「スマートLPO操作マニュアル メンバーの追加と権限」の
20～22ページをご参照ください。

よくあるお問い合わせ（分析設定について）

Q8. Google Analyticsなどのトラッキングコードの設定方法はどのようにすればいいのか？

A8. Google Analyticsのトラッキングコード以外にも、Yahoo!プロモーション広告、Google AdWordsなどのコンバージョン測定コードなど、各種分析用タグを設置していただくことが可能です。

▼サイト内の全てのページにタグを設置する場合

管理画面→システムと設定→SEOと統計のトラッキングコードにコードを設置する。

▼個別のページにタグを設置する場合

ページから設置する対象のページを選択→コンポーザー／ページ設定→SEO→追加ヘッダー要素に 設置するコードを記載する。

詳細はマニュアルの「02スマートLPOについて(サイトの編集)」のP50を参照ください。

よくあるお問い合わせ（フォーム編集について）

Q9.メールの自動返信の送信元アドレスは何になりますか？

A9.お渡しした環境内で各社ごとのサイトを立ち上げ、それぞれでフォームを作成する場合、自動返信などのメールの送信元は全てadminのユーザーで登録しているアドレスになります。

なりすましなどの事態が発生しないようにするために、一般的なCMSの仕様にならってスマートLPOを開発したエンジンであるconcrete5自体もそのような仕様になっております。

自動返信メール文面自体はフォーム毎に設定することができますので、その文面内に各社の問い合わせなどに使用する個別のメールアドレスを記載いただくようお願いいたします。

よくあるお問い合わせ（編集作業について、その他）

Q10. トップも含め、ブロック毎での適切な画像サイズはありますか？

A10. またデバイスによって表示幅が異なるということもあり、画像サイズは、画素数に問題なければ適切なサイズというものは特に指定しておりません。画像上にテキストを配置されるということであれば、画像自体にテキストを記載してブロック内には画像だけを登録する方法か、もしくはテキスト量と画像の表示内容を調整しながら確認していただく方法のいずれかになります。メインブロック内に画像だけを登録される場合には、10:4の比率の画像を使用すると切れないように表示されます。

Q11. ページ編集でフォントは選ぶことはできますか？

A11. 現時点ではお選びいただけません。スマートLPOのエンジンのconcrete5のバージョンアップに伴い、今後選べるようになる可能性はございます。

Q12. セールスシートを自社で編集したいのでaiのデータをもらえますか？

A12. ダウンロードサイトにデータをアップロードしておりますので、そちらを編集してご使用頂ければと思います。